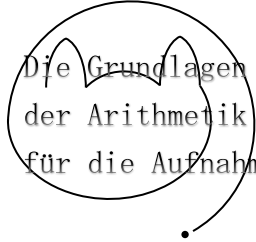


受験算数の基礎



試行力問題～子どもから大人まで～

いろいろな記数法・1

2つの記号 \frown と \sqcap を組み合わせて、数を表します。

\frown は2を表します。 $\frown \frown$ は3を表します。 $\frown \frown \frown$ や $\frown \frown \frown \frown$ は4を表します。また、 \sqcap は1を表し、 $\frown \sqcap$ は2を表します。 $\frown \frown \sqcap$ は4を、 $\frown \frown \frown \sqcap$ は6を表します。次の問いに答えなさい。

- (1) \frown を3つと \sqcap を1つ使って、5を表しなさい。
- (2) \frown を3つと \sqcap を2つ使って表すことのできる数のうち、最も大きい数を答えなさい。また、その数の表し方を書きなさい。
- (3) \frown を4つと \sqcap を2つ使って、下の表の数を表しなさい。表す方法がない場合は、×を書きなさい。

5	6	7	8	9
1 0	1 1	1 2	1 3	1 4



受験算数の基礎

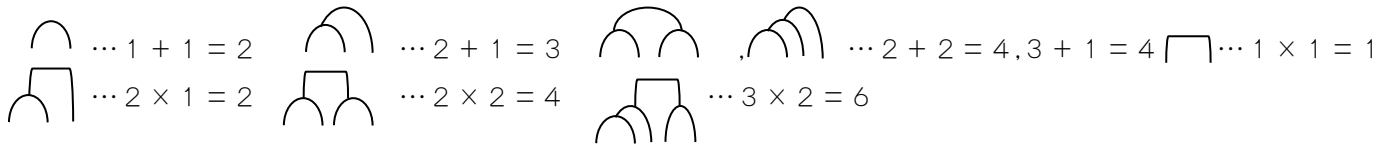
Die Grundlagen
der Arithmetik
für die Aufnahmeprüfung


試行力問題～子どもから大人まで～


いろいろな記数法・1 (1)  (2) 8,  (3) 解説参照

※記数法は(1)(2)とも解答例です。

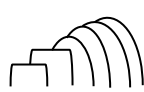
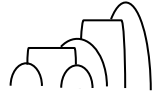

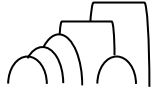

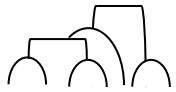
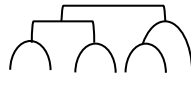
(1) 以下のように、は+, は×を表します。



よって、5は  によって、 $(1 + 1) \times (1 + 1) + 1 = 5$ と表すことができます。

(2)  が $\{(1 + 1) \times (1 + 1)\} \times (1 + 1) = 8$ を表します。

(3) 以下はいずれも解答例です。

5	6	7	8	9
				
1 0	1 1	1 2	1 3	1 4
	×		×	×